

# 小山市事務事業評価シート

令和3年度版

No. 13

1. 基本情報										3. Check - 評価 -																					
<1> 事業・業務名		本場結城紬プロモーション事業				<2> 事業・業務の別		事業		実績評価		妥当性		<24> 事務事業を実施する目的や対象は妥当か？		1. 妥当である		理由													
<3> 選定基準		② 事業の範囲や経費等について、市の裁量の余地がある事業				<4> 継続業務・新規業務の別		継続業務						<25> 事務事業を実施する手段や実施手法は妥当か？		1. 妥当である															
<5> 総合計画基本計画での体系		大項目		5 魅力ある自然環境を守り 伝統を継承するまちづくり		<6> 担当部(局)		産業観光部		実績評価		有効性		<26> 事務事業の実施に対する市民ニーズはあるか？		2. 変わらずにある		理由													
		中項目		5-4 本場結城紬をはじめとする誇れる伝統産業を生かしたまち		<7> 担当所属		工業振興課						<27> 今後も市が実施する事務事業として妥当か？		1. 妥当である															
		小項目		5-4-1 本場結城紬等伝統産業		<8> 担当係等		結城紬振興係						<28> 事務事業の成果の向上の余地はあるか？		1. 向上の余地はある															
		施策		市内伝統工芸品の普及宣伝				<29> 総合計画基本計画施策への貢献度は大きいのか？						2. 中位																	
<9> 根拠法令・計画等						<10> 関連・類似事業				実績評価		効率性		<30> 事務事業の効率の向上の余地はあるか？		1. 向上の余地はある		理由													
<11> 会計		一般 会計		<12> 予算科目		7 款 1 項 3 目		<31> 民間への外部化(民営化・業務委託等)は可能か？						4. 実施済み																	
<13> 実施期間		年度 ~ 年度		<14> 全体事業費		千円		実績評価		公平性		<32> 受益者負担の水準は妥当だと考えられるか？		1. 妥当である		理由															
<15> 実施手法		一部委託		「その他」の場合 ( )								<33> 総合評価		2. 改善の余地はある				新型コロナウイルスの影響で来館数者等が大きく落ち込んだ。認知度向上のため、より効果的な周知啓発の方法を検討していく必要がある。													
2. Do - 実施 -										4. Action - 改善 -																					
<16> 事業・業務の概要		おやま本場結城紬クラフト館を情報発信拠点として、アクセスの良さを利用して誘客を図るとともに、本場結城紬や市内伝統工芸品をPRする。								事業の改善		<34> 事業の課題事業の改善点		市内だけでなく、より多くの方・幅広い年代に対し本場結城紬を周知できるように、その効果的PR方法などを検討していく必要がある。																	
目的		<17> 事業・業務の目的 ユネスコ無形文化遺産に登録された結城紬の周知・PRを図る。																													
目的		<18> 事業・業務の対象 一般市民								事業の改善		<34> 事業の課題事業の改善点		市内だけでなく、より多くの方・幅広い年代に対し本場結城紬を周知できるように、その効果的PR方法などを検討していく必要がある。																	
手段		<19> 令和2年度の活動内容 ・伝統工芸士による実演の実施 ・コースター織り体験、本場結城紬の着心地体験を実施 ・各種ワークショップ教室の開催 ・市HP、広報、おーラジ、行政テレビでの周知・PR																													
手段		<20> 活動指標 (活動した量や実績)		指標名		単位		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		事業の改善		<34> 事業の課題事業の改善点		市内だけでなく、より多くの方・幅広い年代に対し本場結城紬を周知できるように、その効果的PR方法などを検討していく必要がある。											
手段		実演回数		回		12 11		12 7		12 12																					
成果		<21> 事業・業務の成果		クラフト館において、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から休館をしていたため、来館者数・売上ともに前年を大きく下回った。11月に密にならないように配慮しながらイベントを開催し、期間中には多数の来館があった。								事業の方向性		<35> 1次評価		所属長		3. 現状維持		理由		本場結城紬が、小山中で生産されていることをあまり市民に認識されていないと感じる。小山駅前のクラフト館は本場結城紬の認知度向上の拠点のひとつとして考えているが、まだまだPRの仕方に検討の余地がある。しかしながらコロナ禍の影響で、ますます産地の状況は悪化しているのが喫緊の課題であり、今後技術の継承という観点からも後継者育成にシフトすることを検討していく必要がある。									
成果		<22> 成果指標 (活動の成果の量や実績)		指標名		単位		令和元年度		令和2年度						令和3年度		令和4年度		所管部長		3. 現状維持		理由		クラフト館は小山駅前の恵まれた立地であり、もっと活用してもらえるようにPRの検討が必要である。本場結城紬は昨今の着物離れ等に加えて新型コロナウイルスの影響を受け、更に産地が厳しい状況に追い込まれている。小山市として、おやまブランドの伝統工芸品を守り、途絶えさせないための方策を打ち出す必要がある。					
成果		来館者数		人		10,000 9,076		10,000 4,823		10,000 10,000		10,000 10,000				事業の方向性		<36> 2次評価		所管部長		3. 現状維持		理由							
成果		売上		円		3,000,000 2,770,196		3,000,000 1,638,759		3,000,000 3,000,000		3,000,000 3,000,000																			
資源		<23> 投入指標 (投入するお金の量)		コスト実績		単位		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		事業の計画		<37> 実施計画・今後の方針		所属長		3. 現状維持		理由		・伝統工芸士による実演の実施 ・コースター織り体験、本場結城紬の着心地体験を実施 ・各種ワークショップ教室の開催 ・市HP、広報、おーラジ、行政テレビでの周知・PR					
資源		千円		17,154 16,999		17,332 16,495		18,351 21,951												事業の計画		<38> 活動・成果目標		所管部長		3. 現状維持		理由		・小山市のブランドでもある本場結城紬を広く市民に知ってもらう。 ・身近な地域の伝統的工芸品に目を向け、和装や結城紬に興味を持ってもらうきっかけとする。	
資源		事業費等		千円		10,046 9,891		10,200 9,363		11,219 14,819						事業の計画		<38> 活動・成果目標						所管部長		3. 現状維持		理由			
資源		財源内訳		千円																事業の計画		<38> 活動・成果目標		所管部長		3. 現状維持		理由			
資源		国・県補助金		千円												事業の計画		<38> 活動・成果目標						所管部長		3. 現状維持		理由			
資源		地方債		千円																事業の計画		<38> 活動・成果目標		所管部長		3. 現状維持		理由			
資源		その他		千円												事業の計画		<38> 活動・成果目標						所管部長		3. 現状維持		理由			
資源		一般財源		千円		10,046 9,891		10,200 9,363		11,219 14,819										事業の計画		<38> 活動・成果目標		所管部長		3. 現状維持		理由			
資源		人件費		千円		7,108 7,108		7,132 7,132		7,132 7,132		7,132 7,132				事業の計画		<38> 活動・成果目標						所管部長		3. 現状維持		理由			
資源		正職員		千円 × 人役		7,108 × 1.0 7,108 × 1.0		7,132 × 1.0 7,132 × 1.0		7,132 × 1.0 7,132 × 1.0		7,132 × 1.0 7,132 × 1.0								事業の計画		<38> 活動・成果目標		所管部長		3. 現状維持		理由			
資源		他の職員		千円 × 人役		× ×		× ×		× ×		× ×				事業の計画		<38> 活動・成果目標						所管部長		3. 現状維持		理由			